



9月10日、隠岐水産
高校海洋システム科2年
生（本科生）30名と専
攻科生11名が西郷港メ
ガフロートに集合しまし
た。

遂に始まった遠洋航海
実習に、本科生は緊張の
面持ちでした。乗船式で
は本科生A君が、「大変
な時はお互いに励まし合
ってより良い航海実習に
行ないます。」と決意表明を
行ないました。
乗船式後は、荷物の積
み込みやベッドメイキン
グ等を行ないました。沢
山の荷物の整理は大変で
した。
昼食後、出港式を行な
い、西郷港を出港しまし
た。出港式には在校生・
保護者をはじめ、大勢の
方々が見送りに駆けつけ
てくれました。本科生T
君が、「実習生一同成長
して帰って来ますので、
心待ちにしていください
い。」と挨拶しました。
お見送りに来て下さつ
た皆さん、本当にありが
とうございました。
9月11日には、浜田
港に入港し、浜田水産高
校の専攻科生9名が乗船
しました。その後、食料、
マグロはえ縄実習で使用
する餌の積み込みを終え
出港しました。



9月14日に浜田港を

津輕海峽通過

9月16日、津軽海峡を
 通過しました。出港後は時
 化もあり、多くの実習生が
 船酔いしましたが、外に
 出でて、北海道や青森県、津
 軽海峡を行き交う漁船を見
 学してゐるうちに元氣にな
 りました。
 集合写真の右側には青森
 県が写っています。マグロ
 一本釣りで有名な大間も見
 学できました。
 津軽海峡を抜けると、も
 うハワイまで陸地を見るこ
 とはできません。どこから
 生の一筋の弦きこえました。実習



●6時30分・起床・上

- 6時30分・・・起床・点呼
 - 起床後デッキに集合し、人数確認や体調の確認を行っています。毎朝のラジオ体操で1日が始まります。
 - 6時50分・・・朝食
 - 毎朝おいしい朝食をいただいています。定番のメニューは焼き魚です。
 - 8時00分・・・掃除
 - 分担して船内を清掃します。
 - 8時30分・・・作業・学習
 - 作業では、マグロ延縄実習に使用する枝縄（ブラン）を作製しています。
 - 学習では、航海・機関に関する学習を時には実物を利用しながら学習しています。
 - 12時30分・・・昼食
 - 13時30分・・・学習
 - 専攻科・本科共に学習を行っています。専攻科生は来る海技試験に向けた学習や、航路・機器に関する学習を行っています。
 - 17時30分・・・夕食
 - 陸上と比べると少し早い時間の夕食ですが、船ではこの時間が一般的です。
 - 21時00分・・・点呼
-



当直·食当

本科生は2時間、専攻科生は4時間交代で、航海当直・機関当直を行っています。当直では操舵、日誌、海図の記入、機関の点検・整備等を行います。本科生は、乗組員や専攻科生に指導をしてもらいながら作業を覚えていきます。

また、当番制で食当があり、司厨長の指導の下、食事準備の手伝いを行っています。



本科生の多くが数日間船酔いで苦しんでいます。(中には全く船酔いせずに元氣いっぱい生徒もいました。)今では、船酔いも大分落ち着いており、仲良く実習に頑張つて取り組んでいます。また、多くの実習生が「神海丸のご飯がおいしい。」と言っています。毎食のご飯を楽しみに前向きに作業・学習を行っています。あと数日でマグロ延縄実習が始まるので、それまでに船の生活に慣れたいと思います。

指導教官